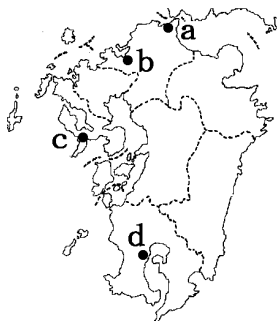


【FdData 中間期末：中学社会地理：九州】
【福岡市】

【問題】(2 学期中間)

次の各問いに答えよ。



- (1) 九州の中心である県の県庁所在地を a～d から選び, ①記号と, ②都市名を答えよ。
- (2) (1)のような地方の中心となる都市を何というか。次の[]から1つ選べ。
[地方中心都市 地方中枢都市
地方中核都市 地方中央都市]

【解答】(1)① b ② 福岡市 (2) 地方中枢都市

[解説]



日本では地方ごとに、九州地方の^{ふくおか}福岡市、中国・四国地方の^{ひろしま}広島市、東北地方の^{せんだい}仙台市、北海道地方の^{さっぽろ}札幌市などのような中心都市がある。これらは、^{ちゅうすう}地方中枢都市とよばれ、国の出先機関や大企業の支社が集まり、交通のかなめにもなっている。福岡市にある^{はかた}博多駅は、鹿児島市まで全線開通した九州新幹線をはじめとした鉄道で、九州地方の各地と結ばれている。また、福岡空港から国内やアジアの各地へ、数多くの航空路線が開設されている。

[問題](2 学期中間)

次の文の①～④に適語を入れよ。

日本では、地方ごとに、九州地方の(①)市、中国・四国地方の(②)市、東北地方の仙台市、北海道地方の(③)市などのような中心都市がある。これらは、(④)都市とよばれ、国の出先機関や大企業の支社が集まり、交通のかなめにもなっている。

[解答]① 福岡 ② 広島 ③ 札幌 ④ 地方中枢

[問題](2 学期中間)

博多駅・鹿児島駅間の鉄道の最短時間は、2003年当時は3時間40分であったが、2011年には1時間19分になった。このように所要時間が短縮された理由を説明せよ。

[解答]2011年に博多駅と鹿児島駅を結ぶ九州新幹線のルートが完成したから。

[問題](2学期中間)

福岡市などの大都市で見られる、都心部の気温が周囲よりも高くなる現象を何というか。

[解答] ヒートアイランド現象

[解説]

[ヒートアイランド現象]

原因: 自動車やエアコンから出る熱,
高層ビル→風通しが悪くなり熱がこもる

対策: ビルの壁面や屋上の緑化

福岡市などの大都市で見られる、都心部の気温が周囲よりも高くなる現象をヒートアイランド現象という。その原因は、自動車やエアコンから出る熱が気温を上昇させることと、立ち並ぶ高層ビルによって風通しが悪くなり、熱がこもりやすくなることである。

これに対して福岡市では、ビルの壁面や屋上の緑化によって気温を下げる取り組みを行っている(土や植物から水分が蒸発する時に気化熱を奪うことで温度が下がる)。この取り組みは、緑の多い快適な都市環境をつくり出すとともに、二酸化炭素の排出を減らすことにもなり、都市の環境対策として注目されている。

[問題](2 学期期末)

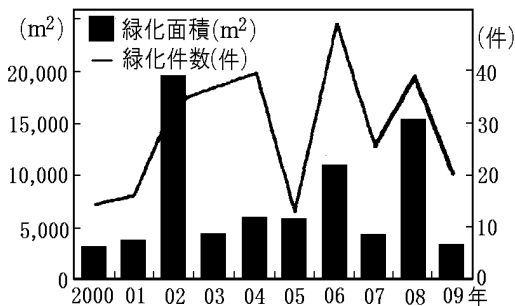
ヒートアイランド現象とは何か。

[解答]都市の中心部の気温が周囲よりも高くなる現象。

[問題](2 学期中間)

福岡県の環境への取り組みについて、資料を見て以下の各問いに答えよ。

福岡県の屋上緑化面積と件数の推移



- (1) 資料のグラフについて説明した次の文の①、②にあてはまる年を答えよ。

緑化面積が最も広がったのは(①)年だが、緑化件数がもっとも多かったのは、(②)年である。

- (2) 屋上緑化は、都市の中心部の気温が高くなる現象をおさえることなどを目的に行われている。この気温が高くなる現象を何とというか。
- (3) (2)の原因として、高層ビルによって風通しが悪くなったことのほかに何かがあるか。
- (4) 屋上緑化によって、どのような効果が期待できるか。「二酸化炭素」という語句を使って説明せよ。

[解答](1)① 2002 ② 2006 (2) ヒートアイランド現象 (3) 自動車やエアコンから出る熱が気温を上昇させること。 (4) 植物が出す水蒸気で気温を下げるとともに、植物の光合成によって二酸化炭素を減らす効果。

[問題](2 学期期末)

次の文の①～④に入れる適語を下の[]より選べ。

都市化が進み舗装道路が多い福岡市では、雨で(①)が起こりやすい。現在は、地下に(②)をつくるなどの対策がとられている。また、都市中心部の気温が高くなる(③)も生じやすく、その対策の 1 つとしてビルの壁面や屋上の(④)を進めている。

[洪水 スリップ 貯水施設 水力発電所
ヒートテック現象 ヒートアイランド現象
公園 緑化]

[解答]① 洪水 ② 貯水施設 ③ ヒートアイランド現象 ④ 緑化

[解説]

[福岡市:何度も洪水]

原因:都市化→舗装道路→雨が一気に川へ流れる

対策:地下に貯水施設, 防災マップ

九州地方最大の都市で、都市化が進んだ福岡市は、これまで何度も洪水を経験してきた。都市化が進むと、水がしみこみにくい舗装道路が増え、雨が

一気に川へ流れ出るため、洪水が起こりやすくなる。現在では、洪水を防止するために地下に貯水^{ちよすい}施設^{しせつ}をつくり、雨水をためるなどの対策がとられている。また、被害の範囲や程度を予想した防災マ^{ぼうさい}ップを作成し、市民の防災意識を高めるように働きかけている。

[問題](2 学期期末)

次の写真 I, II を見て、以下の各問いに答えよ。



- (1) I, IIの災害をそれぞれ何とよぶか。
- (2) I, IIの災害に対する備えとして適切なものを次のア～エから 2 つずつ選んで記号で答えよ。
- ア 防災マップを作り, 市民の防災意識を高める。
- イ 砂防ダムを建設する。
- ウ 地下に貯水施設を作る。
- エ 間伐や植林を行い, 森の保水力を高める。
- (3) IIの災害が都市部で起こりやすい理由を「都市化」「舗装道路」の語句を用いて説明せよ。
- (4) 都市の中心部で気温が高くなる現象を何とよぶか。

[解答](1) I 土砂くずれ II 洪水 (2) I イ, エ II ア, ウ (3) 都市化が進んで水がしみこみにくい舗装道路がふえ, 雨がいきなり川へ流れ出るため。 (4) ヒートアイランド現象

◆社会地理の各ファイルへのリンク

<http://www.fdtype.com/dp/sc4/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

http://www.fdtype.com/dp/qanda_k.html

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用)
の価格・購入方法

<http://www.fdtype.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、
「iBooks」を開いてリンクをタップください。

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtype.com